

# 製品安全データシート

整理番号 HB-02

製造者情報	会社名	株式会社 <i>aqumo-lili</i> (アクモリリー)		
	住所	〒160-0004 東京都新宿区四谷2-9 NK第7ビル3F		
	担当部門		担当者	鈴木 進
	電話番号	03-6709-8217	FAX番号	03-6709-8218
	緊急連絡先	担当部門に同じ	電話番号	担当部門に同じ
	作成者	鈴木 進	作成、改正	2018年 10月 4日
製品の特定	製品名	ネオ ハピネス ハーバリオ		
	製品説明	主な用途：ハーバリウム専用オイル		
物質の特定	成分及び含有量			
	成分名	CAS No.	含有量	備考
	流動パラフィン	8042-47-5	94%	
	増粘剤		6%	
危険有害性の要約	GHS分類	物理的危険性：分類基準に該当しない 健康に対する有害性：分類基準に該当しない 環境に対する有害性：分類基準に該当しない		
	ラベル要素	絵表示またはシンボル：なし 注意喚起語：なし 注意書き：なし		
応急措置	目に入った場合	直ちに清浄な水で最低15分間目を洗浄すること。 コンタクトレンズを着用している場合は外すこと。 刺激が続く場合は、医師の診断を受けること。		
	皮膚に付着した場合	付着物を布にて拭き取ること。 水又は皮膚用の洗剤を使用して洗い落とすこと。 外観に変化、痛みがある場合は、医師の診断を受けること。		
	吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪い時は、医師の診断を受けること。		
	飲み込んだ場合	誤って飲み込んだ場合には、無理に吐かせないこと。 安静にして直ちに医師の診断を受けること。		
火災時の措置	使用可能消火剤	水 [ ] , 炭酸ガス [○] , 泡 [○] , 粉末 [○] 乾燥砂 [ ] , その他 [ 霧状の強化液 ]		
	消火方法	火元への燃焼源を絶つこと。 周辺設備に適した消火剤を使用すること。 初期の火災には粉末、炭酸ガス消火剤を用いること。 大規模火災には泡消火剤を用いて空気を遮断すること。		
	消火を行う者の保護	防火服、防災服、耐火服、保護手袋等着用し、消火を行う者の保護をすること。 関係者以外は安全な場所に退去させること。		

<p>漏出時の 措 置</p>	<p><u>人体に対する注意事項</u> 作業の際には適切な保護具（手袋、ゴーグル）等を着用すること。</p> <p><u>環境に対する注意事項</u> 土壌の汚染、水質汚濁に繋がるので、可能な限り回収すること。 漏出物が河川や下水へ排出されないように注意すること。</p> <p><u>封じ込め及び浄化の方法</u> 新聞紙や古布等で吸着し回収すること。</p>		
<p>取扱、保管 上の注意</p>	<p><u>取扱い上の注意</u> 粘膜や眼に入らないように適切な保護具を着用すること。 高温、発火源となるものを避け取り扱うこと。 使用する際は、飲食又は喫煙はしないこと。 誤って飲まないように注意すること。</p>		
	<p><u>保管上の注意</u> 通風の良いところに保管すること。 日光の直射を避けること。 火気、熱源から遠ざけて保管すること。 容器は必ず密栓すること。 子供の手の届かない所に保管すること。 1, 200L以上を保管する場合消防署へ届け出をすること。</p>		
<p>暴露防止 措 置</p>	<p><u>設備対策</u> 取扱い場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれられないような設備とする。</p>		
	<p>保護具</p>	<p>呼吸系の 保 護</p>	<p>有機ガス用防毒マスクを着用する。 密閉された場所では、送気マスクを着用する。</p>
		<p>眼の保護</p>	<p>保護メガネを着用する。</p>
		<p>皮膚の 保 護</p>	<p>保護手袋を着用する。</p>
		<p>その他の 保護具</p>	<p>特になし。</p>
<p>製品の物理 化学的 性 質</p>	<p>状 態</p>	<p>液体 [○]、気体 [ ] 固体：固形状 [ ]，粉末状 [ ]，ペースト状 [ ] 色：無色透明 臭気：無臭</p>	
	<p>初留点：</p>	<p>データなし</p>	<p>蒸気圧：データなし</p>
	<p>密度 (g/cm<sup>3</sup>)：0.863 (15℃) pH：該当しない 流動点：-10℃以下</p>		
	<p>その他：水に不溶</p>		

危険性情報	製品特性	引火点 : 180℃以上 , 発火点 : 390 ℃ 爆発限界 : (下限) , (上限)
	反応性 安定性	条件 (温度、光等)
		<u>反応性、化学的安定性</u> 常温で暗所に貯蔵・保管された場合、安定である。
		<u>危険有害反応可能性</u> 強酸化剤との接触を避ける。
		<u>避けるべき条件</u> 長時間加熱、火災、発火源
<u>その他の危険性情報</u> 情報なし。		
有害性情報	<p>急性毒性 経口：配分成分の区分を基に、混合物として区分外とした。 経皮：情報なし。 吸入：情報なし。 皮膚腐食性及び皮膚腐食性：配分成分の区分を基に、混合物として区分外とした。 眼に対する損傷又は刺激性：配分成分の区分を基に、混合物として区分外とした。 呼吸器感受性又は皮膚感受性：情報なし 生殖細胞変異原性：情報なし。 発がん性：配分成分の区分を基に、混合物として区分外とした。 生殖毒性：配分成分の区分を基に、混合物として区分外とした。 特定標的臓器毒性：情報なし。 吸引性呼吸器有害性：情報なし。</p>	
環境影響 情報	情報なし	
廃棄上の 注意	容器、機械装置等を洗浄した廃液等は、地面や排水溝へ直接流さず新聞紙や古布に染み込ませ可燃ごみとして廃棄すること。	
輸送上の 注意	<p>国内規制 陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合は、輸送について法令の定めるところに従う。 海上輸送：船舶安全法に定めるところに従う。 航空輸送：航空法に定めるところに従う。 国際規制 非該当</p>	
主な 適用法令	<p>労働安全衛生法：通知対象には該当しない。 化学物質排出管理促進法：該当しない。 毒物及び劇物取締法：該当しない。 消防法：第2条7項 第4類 引火性液体 第4石油類 危険等級Ⅲ 下水道法：鉱油類排出規制 水質汚濁防止法：油分排出規制 (5mg/L 許容濃度) 海洋汚染防止法：油分排出規制 廃掃法：産業廃棄物規則</p>	
その他	<p><u>主な引用文献</u> ☆ 石油化学製品メーカー発行MSDSシート ☆ 溶剤ハンドブック (オーム社編) ☆ 製品安全データシートガイドブック (日本塗料工業会編集)</p>	
<p>[注意] ここに記載された内容は、現時点で入手できた情報やメーカー所有の知見によるものですが、これらのデータや評価はいかなる保証もするものではありません。また、法令の改正及び新しい知見に基づいて改訂されることがあります。</p>		